

平成30年度

鹿島小学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 猪狩 奈々美

1 学校図書館の概要

学校の紹介

市内北部の鹿島区にある、全校児童350名の小学校である。
隣接する真野小学校と平成26年に統合した。
図書室は3階にあり、読書の場以外にも調べ学習での利用頻度も多い。

平成30年度児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	支援学級	合計
50名	63名	49名	67名	58名	45名	18名	350名

(平成31年3月末時点)

学校派遣日数 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 久保木幸子先生

学校図書館蔵書数(4月当初) 9,607点

学校図書館受入点数(3月末時点) 375点

うち 市費購入点数及び金額 350点(536,876円)

うち 寄贈資料点数 25点

2 平成30年度の課題及び目標

課題1 昨年度に引き続き、電算化作業の効率化を図る必要がある。

課題2 児童が積極的に足を運びたいような企画、図書室の環境づくりの実施が必要となる。

課題3 小説や文学のジャンル以外の調べ学習等で利用の多い図書ラベルの統一を進める必要がある。

目標1 児童が利用しやすくなるよう、ちしき(0類~8類)の電算登録が済んでいない部分の蔵書の登録を速やかに行う。

目標2 児童図書委員会と協力しながら、読み聞かせ会の開催や読書週間企画を一新する。

目標3 調べ学習において、特に利用の多いジャンルから優先的に図書ラベルの統一を進める。

3 活動の方針

担当の先生と話し合った結果、4、5、6年生の貸出開始は児童用バーコードの準備が整う4月下旬から開始する。また、初めて貸出を行う3年生には利用オリエンテーションを行う。低学年の個人貸出は担任引率のもとでのみ、貸出をする。

また、昨年度同様、学校図書館支援員派遣日以外の木曜日、金曜日は原則として貸出をしない。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	児童図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・担当の先生との打ち合わせ ・児童用貸出バーコード作成 ・授業利用開始 ・電算化作業（～12月） ・4～6年生の貸出開始 ・利用オリエンテーション（2～3年生） ・企画「ゴールデンウィーク貸出」 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書の貸出準備 ・前期図書委員会活動開始 ・貸出・返却対応（～8月） ・企画のお知らせ、補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議 ・図書の借用開始 ・学校司書との打ち合わせ（月1回程度、～3月）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・図書予算選書開始（～9月） ・企画終了 		
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・支援クラスへ読み聞かせ（月2回程度、～3月） ・利用オリエンテーション（1年生） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫の入替 ・低学年への読み聞かせ練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館見学（支援学級）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ会の選書補助 ・夏休み貸出 	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年への読み聞かせ会 ・夏休み貸出の呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとしゃかんだより配布 ・子どもの読書活動推進ネットワークフォーラム参加
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ラベル修正 ・除籍作業 		
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み貸出の延滞確認、督促状の配布 ・学級文庫の入替補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・後期図書委員会活動開始 ・貸出・返却対応（～3月） ・未返却者の呼びかけ、督促状の配布 ・学級文庫の入替 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・図書の発注 ・読書週間企画開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書週間企画の呼びかけ、補助 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・図書の受入 ・企画終了 		
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休み貸出開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休み貸出のお知らせ 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとしゃかんだより配布
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休み貸出の延滞確認、督促状の配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休み貸出の返却対応 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・未返却者の確認、督促状の配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・未返却者への呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとしゃかんだより配布
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・多読賞の発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・後期図書委員会の反省 	

4 年間活動内容

1年間の主な活動記録

4～5月

- ・児童用貸出バーコードの作成。
- ・電算化作業（～12月）。
- ・前期図書委員会の活動開始。貸出の担当や前期の活動計画を立てた。
- ・4～6年生の個人貸出開始。
- ・昨年度より購入していた雑誌「おひさま」が休刊となったため、今年度は新たに「ね～ね～」を購入することとした。図書室の廊下にお知らせを掲示したところ、それを見た児童が喜んで手に取っていた。
- ・2、3年生へ図書室の利用オリエンテーションを行った。2年生は担任の先生による引率のもと、3年生は個人で図書室への来訪、本の利用が可能となった。（写真1）



写真1

3年生へ利用オリエンテーションをしている様子。

- ・企画「ゴールデンウィーク貸出」開始。通常貸出が1人1冊のところ、上限を2冊までの貸出としたため、多くの児童が本を借りていく様子が見られた。（写真2）



写真2

本を借りるために貸出デスクに並ぶ児童の様子。

6～7月

- ・支援クラスへの読み聞かせを開始。月2回程度、選書内容は授業の始め10分程度で読める絵本とした。内容によって様々な反応があり、読み聞かせを楽しんでいる様子だった。（写真3）

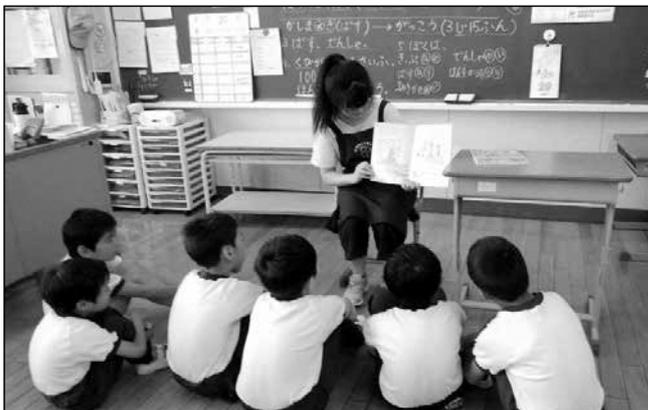


写真3

読み聞かせの様子。

- ・図書委員会と学級文庫の入替を行った。学級に配架している本は委員会の方で回収し、学校図書館支援員が予め選書しておいた本を学級へ運んでもらった。(写真4)

写真4

新しい学級文庫を準備している様子。



- ・支援クラスへ中央図書館での本の貸借、読み聞かせを行った。初めて来館した児童がほとんどであり、興味深そうに館内を見回している様子が見られ、自由読書の時間の際には真剣に本を選んでいった。(写真5、6)



写真5

読み聞かせの様子。



写真6

自由読書の様子。

- ・図書委員会による読み聞かせ会を行った。低学年向け、ということでお昼休みを利用して1、2年生の教室へ出張し5分程度の絵本を読み聞かせする、といった内容だが、他学年の児童からも読み聞かせを聞きたいという要望があったため、図書担当の先生と相談した結果、教室の後ろの方で読み聞かせを聞く、ということとなった。(写真7、8)

終了後の感想として低学年の児童からは「楽しかった」「またやってほしい」などの声があり、また他学年の児童は「久しぶりに読み聞かせが聞けて、うれしかった」と喜んでいた。後日行った委員会活動の反省においても、達成感を感じている児童が多かった。



写真7

読み聞かせをしている様子。



写真8

高学年が教室の後ろを借りて、読み聞かせを聞いている様子。

- ・夏休み貸出開始。1人2冊までの貸出とした。

8～10月

- ・調べ学習等で利用しやすいよう、教科書掲載資料を集約した。(写真9)



写真9
資料を集約した棚の様子。

- ・図書委員会に本の紹介カードを書いてもらい、それを添付したおすすめ本のコーナーを設置。図書室に入ってすぐの場所にあるため、借りる本に悩んでいる児童が、そこから本を借りていく様子が見られた。(写真10)



写真10
本は紹介カードを添付したままの状態でお貸出しした。

- ・2年生を対象に、中央図書館の館内案内と読み聞かせを実施。喜んで館内を見て回る姿が見られた。(写真11)



写真11
読み聞かせの様子。

- ・ハロウィンのしおりを作成。10月31日に本を借りた児童に配布したところ、早速借りた本にしおりを利用している姿が見られた。(写真12)

写真12
しおりは1人につき1枚の配布とした。

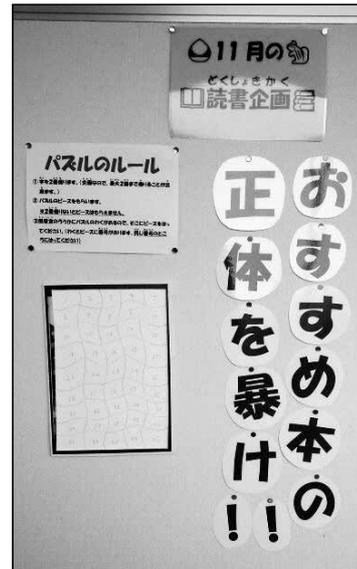


11～12月

- ・11月の読書企画「おすすめ本の正体を暴け！」開催。本を借りて、パズルを完成させる内容となっている。なお企画の開催期間につき、貸出冊数の上限を2冊までとしたため、2冊借りたらパズルのピースを1つもらえることとした。(写真13)

写真13

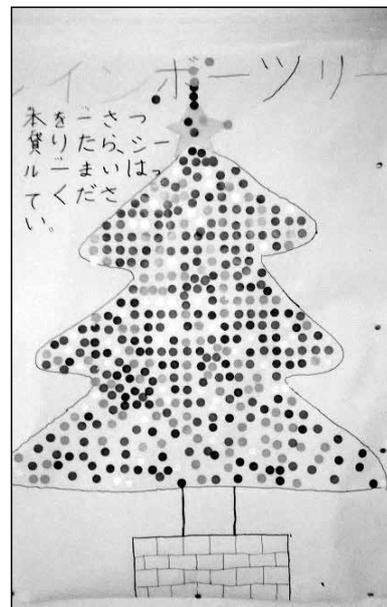
パズルは全校児童協力のもと完成させるものとした。完成すると、そのおすすめの本を借りていく児童が増えた。



- ・図書委員会からの要望により、クリスマス企画「レインボーツリー」開催。11月に2冊までの貸出を行ったため、こちらは通常の貸出となり、本を1冊借りたらシールを1枚ツリーに貼る、という内容となっている。
- ・冬休み貸出開始。1人2冊までの貸出を行った。「レインボーツリー」も続行し、2冊借りた児童はシールを2枚貼ったため、冬休み貸出が終わるころにツリーも完成した。(写真14)

写真14

短い期間での企画だったが、冬休み貸出が重なったこともあって、早いうちに完成した。



1～3月

- ・冬休み貸出の未返却者の確認、督促。
- ・企画「読書ゆうびん」開始。内容は児童同士でお互いのおすすめ本を紹介し合う、というものである。はがきの配達は図書委員会が当番制で行った。
- ・年間多読賞の発表。

5 中央図書館からのサポート内容

- ・図書の発注処理
- ・学校図書館への貸出点数 160点/年

6 学校図書館利用実績

(1) 年間貸出点数

① 個人貸出点数

(単位：点)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	支援学級	総合計
年間合計	869	1275	869	819	1297	1073	106	6308
一人あたり	17.4	20.2	17.7	12.2	22.4	23.8	5.9	17.1
一人あたりの昨年度比	405%	104%	101%	97%	145%	170%	281%	186%

※1 1人1点1週間の貸出。

※2 イベント期間、長期休暇における貸出は最大2点まで。

② 学級文庫貸出点数

(単位：点)

	1年 (2クラス)	2年 (3クラス)	3年 (2クラス)	4年 (3クラス)	5年 (2クラス)	6年 (2クラス)	支援学級 (3クラス)	総合計
学年合計	259	315	150	209	166	184	161	1444

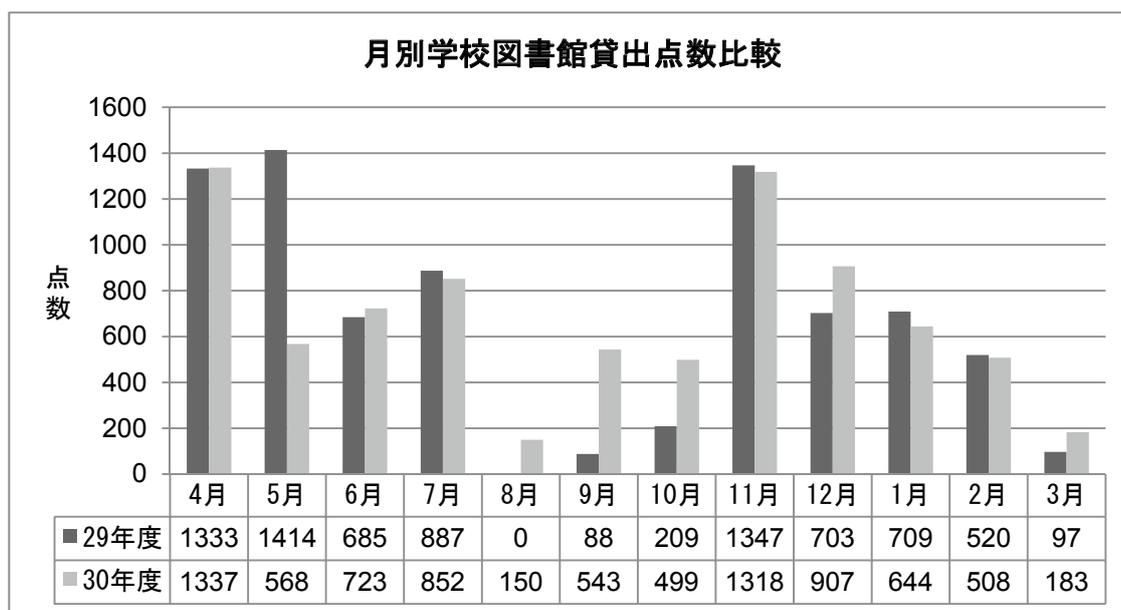
③ 調べ学習等貸出点数

(単位：点)

	1年 (2クラス)	2年 (3クラス)	3年 (2クラス)	4年 (3クラス)	5年 (2クラス)	6年 (2クラス)	支援学級 (3クラス)	総合計
学年合計	32	27	95	128	111	81	6	480

(2) 学校図書館利用実績比較

表 月別貸出点数の比較



※電算登録が進んだため、8～10月にかけて、昨年度よりも貸出冊数が伸びた。11月は学校行事と企画が重なってしまったが、熱心に図書室に足を運ぶ児童の姿が見られた。

7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- 成果1 図書ラベルの修正が終了したちしき（2類～4類）の蔵書の電算登録を終えることが出来た。
- 成果2 読み聞かせ会は低学年向けであったが、今年度は高学年も参加可能としたため、とても好評だった。また、企画を一新したところ、昨年度より積極的に参加する児童の姿を見ることが出来た。
- 成果3 調べ学習の兼ね合いから、2類～4類の図書ラベル統一を優先し、作業を進めることが出来た。

(2) 来年度に向けた課題

- 課題1 引き続き、蔵書の電算登録作業を速やかに進める必要がある。
- 課題2 読み聞かせ会の継続や読書週間企画などの他に、企画展示を積極的に行い、児童にとってよりよい図書室の環境づくりの実施が必要である。
- 課題3 残った蔵書の図書ラベル統一を引き続き進めていく必要がある。